

京都芸術大学 通学課程 芸術学部  
2022年度卒業時アンケート 概況

## 2022年度卒業時アンケート 実施概要

- 時期：2023年3月卒業式前まで
- 対象：2022年度通学課程芸術学部4年生
- 回答数：87.3%（758/868）
- 実施形態：DPAによるWebアンケート

Q1. あなたは、本学にどのようなことを期待していましたか。あてはまるものをすべてお選びください。

- 入学時における本学に対する期待の傾向を示す
- 高い選択率（上位3位）の項目
  - I. 専門的な知識が身につく授業が多い（59.5%）
  - II. 幅広い知識・教養が身につけられる授業が多い（44.1%）
  - III. 将来の職業に役立つ知識・技術を身につけられる授業が多い（43.1%）
- 低い選択率（下位3位）の項目
  - I. 寮が充実している（0.4%）
  - II. スポーツ施設が充実している（0.7%）
  - III. 他の学校の学生との交流が盛んである（2.2%）

Q2. あなたは、本学にどのようなことを期待していましたか。その満足度を教えてください。

- 入学時の期待に対して、卒業時どれだけ満足したかを示す

▼とても満足している／ある程度満足している 上位3位の項目

- I. 専門的な知識が身につく授業が多い (87.2%)
- II. 自分で考える力が身につく授業が多い (86.4%)
- III. 幅広い知識・教養が身につけられる授業が多い (85.0%)

▼あまり満足していない／まったく満足していない 下位3位の項目

- I. 他の学校の学生との交流が盛んである (41.7%)
- II. 国際感覚が身につく授業が多い (38.8%)
- III. 語学力が向上する授業・制度が充実している (37.2%)

### Q3. 本学で学生生活を送って、どのようなこと・力が身につきましたか。

- 本学の学びを通して獲得した実感を示す
- 高い選択率（上位3位）の項目
  - I. 専門分野に関する知識・理解（75.1%）
  - II. 将来の仕事につながるような知識・技能（56.7%）
  - III. 幅広い知識、ものの見方（55.1%）
- 低い選択率（下位3位）の項目
  - I. 外国語を使う力（4.4%）
  - II. 統計などデータサイエンスの知識・技能（5.4%）
  - III. 論理的に文章を書く力（18.5%）

Q4. あなたはどの程度成長したという実感がありますか。

Q5. 「自分が成長できた」と評価できることはどのようなことがきっかけでしたか。

- 在学期間を通した総合的な成長実感を問う設問（Q4）
- とても成長したと思う／ある程度成長したと思う 91.4%
- あまり成長していない／まったく成長していない 2.4%
- 学部としては昨年度に比べて成長実感が向上している。
- 成長のきっかけとなった経験を問う設問（Q5）
- 上位3項目は以下の通り
  - I. 教授、先生から直接指導を受けたこと（56.1%）
  - II. 卒業論文・制作を仕上げたこと（44.7%）
  - III. 難しい授業を理解しようと努力したこと（38.5%）

Q6. 本学での学生生活の中で、あなたが困ったり悩んだりした時に、アドバイスしてくれた、助けてくれる人はいましたか。

- 学生生活を送る中で悩んだときに頼れる存在がいたか、またそれはどのような人であったかを示す。
- 上位3位は以下の通り
  - I. 学校の友人 (77.4%)
  - II. 教授、先生 (73.4%)
  - III. 家族 (37.9%)

Q7. あなたの後輩の方が進学先を検討していたら、あなたは本学を薦めますか。

- 本学の教育サービスに対する推奨意向を測る設問
- 薦める59.0%、薦めない41.0%



Q8. 卒業後の進路を検討・決定する活動のプロセスや結果について、あなたはどの程度満足していますか。

- 2014年度の計測開始以降、2020年度までは着実に納得度が向上していたが2021年度は71.6%であった。2022年度は75.7%と改善している。

2021年度：納得計71.6%／非納得計6.3%

2022年度：納得計75.7%／非納得計6.7%

Q10. 決定した進路への満足度をお答えください。

- 卒業時に獲得した進路に関する満足度を示す
- 満足した学生は64.4%
- 満足しなかった学生は7.8%

Q 11. もう一度就職活動するとしても今の就職予定先と同じ企業（団体）に就職したいかをお答えください。

- 進路に関する妥協の度合いを示す
- あてはまる33.2%
- あてはまらない12.3%